ボーイズ BOYS L 日本少年野球連

湘南茅ケ崎 湘南セカンドチーム 分 横浜青葉 初の春切符目指し激戦挑む

古豪悲願へ守り勝つ!! 横浜青葉 初の春切符目指し激戦挑む

第12回日本少年野球リスト杯争奪大会20日開幕

東日本ブロック（北海道、東北、関東甲信越）では、一部で月内に「第50回日本少年野球春季全国大会」（3月26～30日、東京・大田スタジアムほか）の支部予選がスタートする。神奈川では予選を兼ねた「第12回日本少年野球リスト杯争奪大会」が20日に開幕。30チームで一つの出場枠を争う中学生の部で、ともに初出場を目指す横浜青葉ボーイズ、湘南茅ケ崎ボーイズを紹介する。

成長が期待されるバッテリー（左から小泉、松尾、森口、鶴園、山田）

湘南茅ケ崎 兄貴撃破へ攻め勝つ!!

▼▼ リスト杯へ意気込む湘南茅ケ崎ボーイズの選手たち【切り込み写真】大会を控えて熱のこもったシートノックを行った（投手は坂本）

「技術なら湘南のメンバーに負けない選手もいます。それなのに体格だけでなく、貪欲さが足りずに殻を破れずにいる」と内村監督は指摘し

つなぐ。投手は右のエース・坂本を中心に小野、白井、サイドスローの岩﨑と続き、左の豊田、保科も控える。伸びのある直球が武器の坂本は

湘南茅ケ崎 選手名	
平野	晃成
櫻井	晴基
金子	陽太
伊藤	健太
田川	倖愛
亀山	智史
高橋	駿介
田口	ジョシュア
小野	誠弥
豊田	陽貴
太田	遼佑
坂本	羽海
杉山	尚隆
三枝	木帆斗
岩﨑	柑太輝
川嶋	大郎
白井	奏太朗
田淵	咲太朗
保科	佑多
原田	晃佑
小山	碧士
小野寺	秀太
鈴木	翔貴
工藤	瑠晟
小泉	智也
土屋	陸斗
※主将は中2	
野、全員平	

81年チーム発足 バッテリー中心

1981年発足の古豪・横浜青葉の新チームが悲願達成を目指して、レベルアップに取り組んでいる。「8月に引退した3年生が、2年連続で夏の関東大会ベスト8に進むまで頑張りましたが、その分下級生は公式戦の出場機会が少なかった」と梶原政与監督（52）はゼロからのスタートを強調。最初の公式戦となった厚木大会初戦で、終盤守りが崩れて湘南に敗退したこともあり、「守り抜いて競り勝つ野球」を今季のスローガンに掲げた。

期待されるのが、競争が激しいバッテリーの成長だ。投手陣はスピード、球威ともに十分の森口、180センチ近い長身から投げ下ろす直球を武器に持つ松尾の右2枚看板に、成長著しい1年生左腕・鶴園が加わり厚みが増した。梶原監督が「エース格」と紹介した森口は「持ち味は強い気持ちで内角に投げ切るストレート。（ムキになって）周りが見えなくなる欠点を直して投球の幅を広げたい」と精神面を課題に挙げ、飛躍を誓った。

正捕手の座を争うのは小泉と1年生の山田。「2人とも強肩で打撃も良く、どちらをレギュラーにしてもいいと指揮官も目を細める。打線で4番に座る小泉が「長打は狙わずチーム打撃に徹したい。リードはピッチャーの一番いい球を生かして持ち味を引き出します」と先輩の意地を見せるつもりだ。

過去唯一の全国大会出場は2016年夏。春は初めての大舞台を目指して宇都主将は「高い目標を持って練習に取り組んでいる先輩たちの姿を見て、入部を決めました。湘南戦では〝試合の入り〟は良かったので、最後まで集中して一つずつ勝っていきたい」と決意を示した。

▲▲ 守り勝つ野球で初の春季全国大会出場を目指す横浜青葉ボーイズ

横浜青葉 選手名		学年
宇都	尊陽	❷
荒川	優	②
稲垣	秀聡	②
大麻	恭祐	②
河守	翔	②
小泉	典久	②
小菅	一海	②
澁谷	純明	②
辻	平太	②
九十九	光海	②
成田	勇太	②
西田	航行	②
原武	宏一	②
松尾	希毅	②
三木	立希	②
森口	祐優	②
森田	真平	②
薬寺	吾	②
吉村	優	②
伊那	幹貴	①
加茂	野久	①
鶴園	一耕	①
手塚	悠慎	①
宮崎	桧成	①
籾山	智司	①
山田	士温	①
※学年の白抜きは主将		

◇第12回日本少年野球リスト杯争奪神奈川大会（春季全国大会予選）・中学生の部

横浜泉中央
横浜青葉 11・4小9:00
横浜港 10・20横13:00
横浜南 11・9南9:00
横浜中 10・26保9:00
川崎 11・4小11:00
伊勢原 10・26保11:00
連合A 11・9南13:00
小田原 11・2小9:00
綾瀬 11・4小13:00
横浜港北 10・26綾9:00
横浜南中央 11・9南11:00
神奈川大和 10・26綾11:00
横浜山手 11・4未9:00
都筑中央 10・26綾13:00
座間
湘南茅ケ崎 11・2平11:00
神奈川 11・4未11:00
麻生 10・26保13:00
横浜緑 11・9未9:00
宮前中央 11・2平13:00
愛川 11・4未13:00
連合B 10・20横11:00
平塚 11・9未13:00
横浜 11・2平9:00
横浜瀬谷 11・4俣9:00
相模原 11・2小11:00
相模 11・9未11:00
横浜都筑 11・2南9:00
湘南 11・4俣11:00

決勝 11月17日11時30分 横須賀スタジアム

【会場】小：小田原球場、横：横須賀スタジアム、保：サーティーフォー保土ケ谷球場、綾：綾瀬スポーツ公園第1、南：南足柄球場、俣：俣野公園横浜薬大スタジアム、平：バッティングパレス相石スタジアムひらつか、未：未定

※チーム名の「連合A」は厚木・横浜保土ケ谷・相模原中央合同、「連合B」は旭中央・相模原北・横須賀合同

ボーイズリーグ特集は毎週水、木曜日に掲載します

霞ケ浦 鈴木ら 吉報を待つ!!

あすドラフト会議OB注目

プロ野球のドラフト会議は17日に行われる。今年も東日本ブロック所属チームのOBから、夏の甲子園に出場した霞ケ浦高・鈴木寛人投手（筑西田宮OB）、俊足好打で評価の高い国士舘大・高部瑛斗外野手（越生OB）らがプロ志望届を提出している。ボーイズ時代からの夢をかなえられるか、注目したい。

プロ志望届を提出した主な東日本ブロック所属チームOB

	選手名	位置	所属	出身チーム
高校	鶴見 凌也	捕	常盤大	小山
	鈴木 寛人	投	霞ケ浦	筑西田宮
	廣田 将一	内投	神奈川商工	横浜南
	米山 魁乙	投	昌平	埼玉杉戸
大学	小林 快	投	仙台大	真岡
	稲毛田 渉	投	仙台大	聖望学園(小学部)
	吉村賀 司郎	投	国学院大	足立
	金子 莉久	外	白鷗大	県央宇都宮
	小藤 翼	捕	早大	小山
	高部 瑛斗	外	国士舘大	越生

レイアウト　森口　宏平

31回目で初

12日からの3連休に福島郡山市などで行われる予定だった「第31回日本少年野球日本選抜大会」（報知新聞主催）は、台風19号の影響で大会史上初の中止が決定した。連盟本部主催大会の中は、東日本大震災に見舞わ

◇第44回日本少年野球秋季埼玉県支部大会・中学生の部（6日・日高市旭ケ丘グラウンドほか）

▽1回戦

狭山	31－0	新山中	座
武蔵	6－4	狭山	央
所沢西	4－4	越生	生
川越	8－0	川越初	雁
東松山中	12－2	入間・鶴ケ島	島
日高	10－2	富士見	見
本庄	5－2	浦和中	央
越谷	14－7	鴻巣	巣
深谷中	12－0	三郷	郷
八潮	9－5	浦和	和
草加	4－1	吉川美	南
春日部	8－0	埼玉	北

2020報知ジャイアンツカレンダー お申し込み受付中
スポーツ報知 SPORTS HOCHI
HOCHI ジャイアンツカレンダー GIANTS CALENDAR
1,800円 ●B2判（14枚）
11月1日発売
価格は全て税込
1,550円 ●A2判（13枚）
YOUNG GIANTS

タイヤは、ネット
サマータイヤ（単品）が
軽自動車用 13インチタイヤ（単品）が 4本セット ¥9,680～
コンパク 14インチタイ 4本セット ¥12,0